

薬と食べ物の相互作用について●

だんだんと涼しくなってきましたが、いかがお過ごしですか？

秋といえば食欲の秋・チーズを片手にボジョレー・ヌーヴォーを美味しく頂ける季節ですね。

そんなチーズやワインには、飲み合わせのよくない薬があります。そこで今回は食べ物と薬の相互作用について話します。

相互作用とは？

相互作用とはどのようなものでしょうか。2種類以上の薬を飲む場合、組み合わせによっては、作用が強くなりすぎたり、逆に効果がなくなったり、場合によっては副作用が出やすくなったりすることがあります。

この相互作用は薬同士だけではなく、薬と食べ物でも起こることがあるので、気をつけましょう。

〈薬と食べ物の相互作用〉

【グレープフルーツ】

★薬の効果が強くなることがある為、グレープフルーツジュースは次に示す薬と一緒に飲まないで下さい。

アダラート錠 mg・アダラート錠に mg・ペルジピン錠・アテレック錠・カルスロット錠・コニール錠・ニバジール錠・ランデル錠・カルブロック錠・プレタール錠・ネオーラル mgカプセル・ネオーラル mgカプセル

【魚・チーズ・ワイン】

★頭痛、動悸、かゆみ、血圧上昇などが現われることがある為、魚(ヒスチジンを多く含むマグロ、ハマチなど)、チーズやワイン(チラミンを多く含むもの)は控えましょう。

イスコチン錠

【納豆・クロレラ】

★薬の効果が弱まってしまうため、納豆、クロレラは食べないで下さい。

ワーファリン錠

【セイヨウオトギリソウ(セント・ジョーンズ・ワート)含有食品】

★薬の効果が弱まってしまう為、セイヨウオトギリソウを含む食品は食べないで下さい。

ワーファリン錠・ネオーラル mgカプセル・ネオーラル カプセル・ジギトキシシン錠・ジゴシン錠・ラニラピッド錠・テオロング錠・テオドールドライシロップ %・ユニフィル錠

【牛乳】

★牛乳と同時に服用すると効果が落ちるので、2～3時間ずらして服用してください。

ミノマイシンカプセル

【タバコ、アルコールなどの嗜好品】

★タバコ、アルコール、カフェインを含むものは、薬の効果が変わってしまうことがある為、医師、薬剤師に相談してください。

〈相互作用を防止するためには？〉

- 自分で飲んでいる薬について、よく理解しましょう。
- 新しく薬が追加された場合には、必ずその薬について説明してもらいましょう。
- 診察を受ける際には医師にどのような薬を飲んでいるのか、必ず伝えましょう。

わからないことがあれば、いつでも医師、薬剤師に相談してください。